

# さっぽろ北部CKDねっと

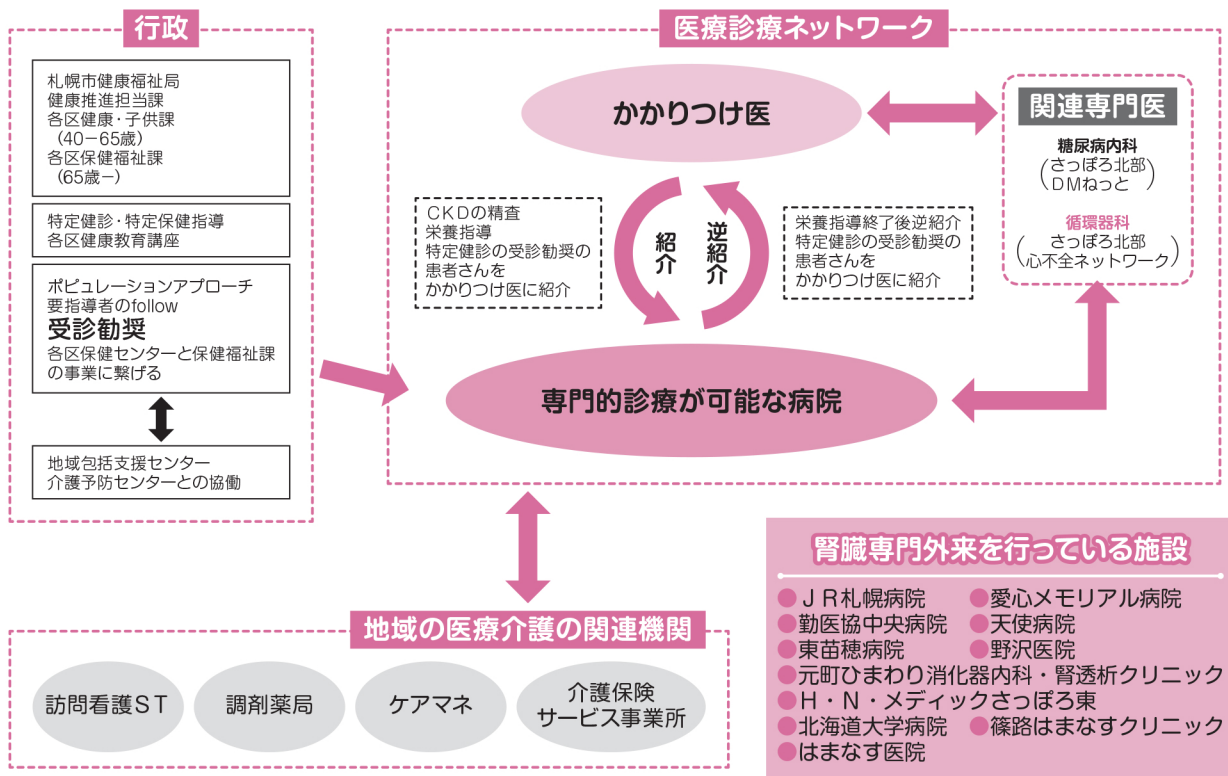
## を紹介します

医療法人はまなす 副理事長 工藤 立史

慢性腎臓病（CKD）は、尿検査異常や腎機能低下が持続する状態を包括した疾患概念です。進行すると末期腎不全に至り透析や腎移植を必要とします。それだけでなくCKDは脳卒中や心筋梗塞などの心血管病や認知症とも関連することがわかっており、健康や生活の質に大きな影響を及ぼすものと考えられています。そこで、『CKDの早期発見・早期治療介入による重症化予防』を目的として2020年7月に「さっぽろ北部CKDねっと」が設立されました。

主に札幌市東区、北区、石狩市において、かかりつけ医・腎臓専門医・行政の連携体制構築をめざしており、はまなす医院と篠路はまなすクリニックも協力医療機関となっています。研修会・啓発活動などを行い、地域住民の方々の健康を守る一翼を担っていきます。また、「さっぽろ北部糖尿病ねっと」や「さっぽろ北部心不全ネットワーク」など他疾患のネットワークとの連携もすすめる予定です。

### さっぽろ北部CKDねっと ネットワーク図



下記URLの東区医療介護ネットワーク協議会ホームページを開き、「さっぽろ北部CKDねっと」をクリックいただければ活動内容がご覧いただけます。

<http://se-zaitaku-care.jp/network/index.html>